

# 小児がんの子ども入院中の幼稚園、保育園あるいは学校での生活等に関わる情報の入手状況に関する調査のお願い

入院期間の短期化や在宅医療の進展により、復学支援のニーズが高まっていますが、体系的な体制は整っておらず、保護者、教員、医療関係者のみなさまの裁量によるところが大きい状況が続いています。そこで、現在、治療・入院・療養中の小児がんのお子様がいらっしゃる保護者のみなさまから、「こんな情報を求めている！」「欲していた情報を〇〇から入手することができた！」など、入院中の幼稚園、保育園あるいは学校での生活等に関わる情報の入手状況を伺いたく存じます。ご回答いただいた内容を整理し、インターネット等で発信することにより、将来、これを見た保護者や教員のみなさまが、いつ誰が何をどのように支援していけばよいのかを把握できるようにしたいと考えております。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 対象

幼稚園・保育園から高校 3 年生までで、現在、治療・入院・療養中の小児がんのお子様がいらっしゃる保護者のみなさま

## 所要時間

15 分程度

## 参加方法

QR コードまたは URL からご入力ください。  
※途中で回答をやめることもできます。



<https://forms.office.com/r/3yemVQtKeg>

## 研究従事者

村上 理絵

広島大学大学院 人間社会科学研究科  
教育科学専攻 特別支援教育領域  
E-mail:mrkm0625@hiroshima-u.ac.jp

## 倫理的配慮

- ・アンケート調査への協力は任意です。
- ・回答途中で中断していただくことも可能であり、いかなる場合も、不利益を被ることはありません。
- ・本研究では、氏名、学校園名、メールアドレス等の個人情報取得いたしません。
- ・ご回答くださった内容は、本研究の目的以外では使用いたしません。
- ・ご回答くださった内容を含むデータは、鍵のかかる場所で保管し、必要なくなった場合には適切な方法で破棄いたします。
- ・回答いただいたデータは復学支援における「好事例」として、個人が特定されない形でインターネットや紙媒体で発信させていただく予定です。
- ・アンケートへの回答をもって研究に同意いただいたものとさせていただきます。